

# 令和7年 宮崎県の交通事故

《交通事故発生マップ》



《宮崎県警察交通部X》



宮崎県警察本部交通部

# 用語等の解説

## 1 交通事故統計の対象

道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路上において、車両、路面電車及び列車の交通によって起こされた人の死亡又は負傷を伴う事故とする。

なお、物損事故は交通事故統計の対象外であるが、「宮崎県の交通事故」（本冊子）は、宮崎県内の発生件数（概数）を表記している。

## 2 「子ども」とは

幼児、小学生、中学生の総称をいう。

## 3 「一般少年」とは

中学校を卒業した15歳以上20歳未満の者で、高校生以外の者をいう。

## 4 「若者」とは

中学校を卒業した15歳以上25歳未満の者をいう。

若者は、一般少年、高校生、20歳以上25歳未満の者に分類される。

## 5 「若者運転者」とは

16歳以上25歳未満の者で、二輪・四輪を運転していた者をいう。

## 6 「高齢者」とは

65歳以上の者をいう。

## 7 「昼」「夜」とは

「昼」とは、日の出から日没までをいい、「夜」とは、日没から日の出までをいう。

## 8 「二輪車」とは

自動二輪車及び一般原動機付自転車をいう。

# 目 次

1	令和7年中の交通事故の概要	1
2	過去10年間の交通事故の推移	3
3	交通事故の発生状況	4
4	交通死亡事故の発生状況	13
5	飲酒（酒酔い・酒気帯び）運転の交通事故	18
6	子ども（中学生以下）の交通事故	20
7	若者の交通事故	22
8	高齢者（65歳以上）の交通事故	25
9	歩行者の交通事故	30
10	自転車の交通事故	32
11	二輪車の交通事故	33
12	安全運転管理者事業所の交通事故	34
13	運転免許保有者数・免許証自主返納者数の推移	35
14	令和8年度の主な交通安全活動計画	36
15	宮崎県交通事故相談所の業務案内	37

# 1 令和7年中の交通事故の概要

## (1) 全国

令和7年中の交通事故は、発生件数、死者数、負傷者数のいずれも前年より減少した。

特に、死者数2,547人は統計が残る昭和23年以降で最少となったが、第11次交通安全基本計画において掲げられた、令和7年までに「死者数を2,000人以下とする」目標は達成できなかった。

また、死者のうち1,423人（55.9%）が高齢者で、依然として高い割合で推移している上、飲酒運転等の悪質・危険な運転による交通事故も後を絶たない状況であり、より一層の交通安全への取組が必要な交通情勢にある。

## (2) 宮崎県

### ア 概要

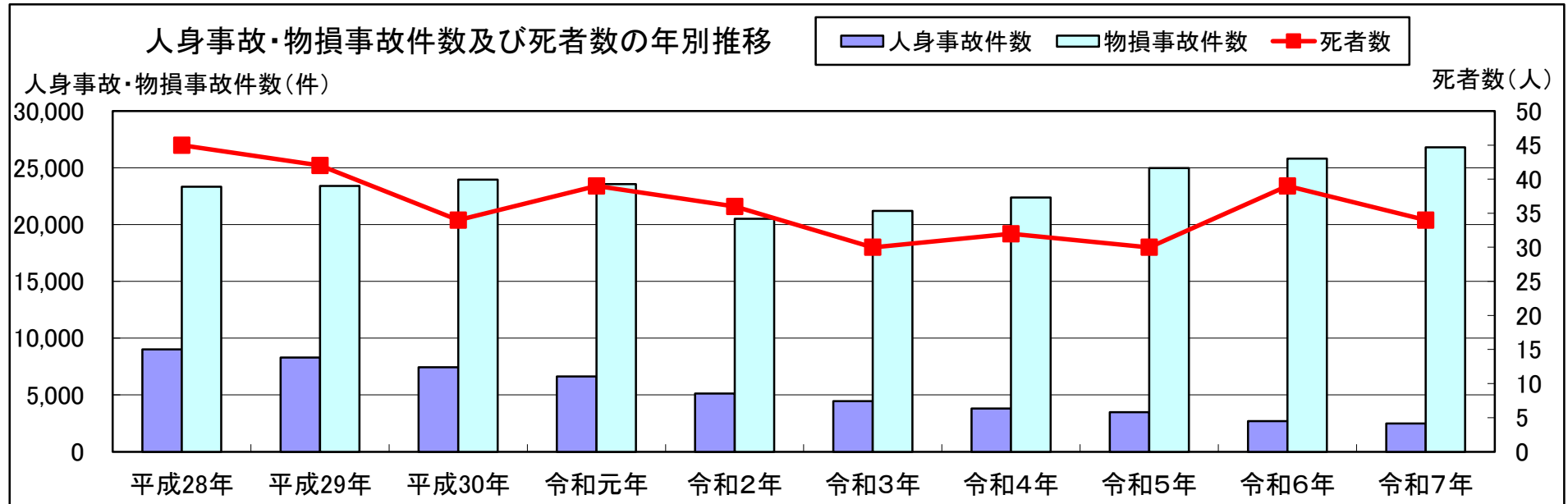
令和7年中の交通事故は、発生件数が2,477件、死者数が34人、負傷者数が2,749人と、発生件数、死者数及び負傷者数のいずれも前年より減少したが、第11次宮崎県交通安全計画に掲げた「令和7年度までに年間の24時間死者数を31人以下、交通事故（人身）発生件数を5,200件以下にする」との目標のうち、死者数に係る目標を達成することができなかった。

発生件数は過去最多であった平成22年（11,000件）以降で最小を更新したが、発生件数に占める高齢運転者事故の割合は31.9%と依然として高く、過去5年間の死者数はいずれの年も30人台で横ばいで推移している上、死者に占める高齢者の割合が5割を超えており、令和8年も高齢者対策を中心とした更なる取組が求められる。

## イ 特徴

- 時間帯別では、7時から9時までの間の発生が最も多く、次いで16時から18時までの間の発生が多かった。
  - ・ 7時から9時までの間 4 2 8 件（前年比 - 1 4 件 全事故の 1 7. 3 %）
  - ・ 16時から18時までの間 4 1 1 件（前年比 - 5 1 件 全事故の 1 6. 6 %）
  
- 道路形状別では、交差点（交差点付近を含む）での発生が最も多く、次いで直線道路での発生が多かった。
  - ・ 交差点（交差点付近を含む） 1, 2 3 9 件（前年比 - 1 1 8 件 全事故の 5 0. 0 %）
  - ・ 直線道路 9 6 2 件（前年比 - 2 6 件 全事故の 3 8. 8 %）
  
- 類型別では、追突事故と出合頭事故が全事故の 6 1. 3 % を占めた。
  - ・ 追突事故 9 1 1 件（前年比 - 1 6 0 件 全事故の 3 6. 8 %）
  - ・ 出合頭事故 6 0 8 件（前年比 - 2 6 件 全事故の 2 4. 5 %）
  
- 第1当事者の年代別では、高齢者（65歳以上）の事故が最も多く、次いで20歳代の事故が多かった。
  - ・ 高齢者 7 9 1 件（前年比 - 8 7 件 全事故の 3 1. 9 %）
  - ・ 20歳代 4 1 2 件（前年比 - 4 2 件 全事故の 1 6. 6 %）
  
- 原因別では、前方不注意、動静不注視、安全不確認に起因する事故が、全事故の 5 6. 4 % を占めた。
  - ・ 前方不注意 6 5 8 件（前年比 - 9 1 件 全事故の 2 6. 6 %）
  - ・ 動静不注視 3 0 0 件（前年比 - 8 7 件 全事故の 1 2. 1 %）
  - ・ 安全不確認 4 3 9 件（前年比 - 7 2 件 全事故の 1 7. 7 %）

## 2 過去10年間の交通事故の推移



年 別		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
人身事故	発生(件)	9,015	8,293	7,446	6,621	5,126	4,461	3,798	3,488	2,703	2,477
	死者(人)	45	42	34	39	36	30	32	30	39	34
	負傷者(人)	10,280	9,251	8,224	7,432	5,741	5,059	4,245	3,908	3,007	2,749
物損事故(件)		23,336	23,399	23,949	23,576	20,511	21,200	22,393	24,976	25,818	26,801
総事故件数		32,351	31,692	31,395	30,197	25,637	25,661	26,191	28,464	28,521	29,278

### 3 交通事故の発生状況

(1) 前年との比較

区 分		令和7年	令和6年	増減数	増減率(%)
全 国	発 生(件)	287,023	290,895	-3,872	-1.3
	死 者(人)	2,547	2,663	-116	-4.4
	負傷者(人)	338,508	344,395	-5,887	-1.7
宮 崎 県	発 生(件)	2,477	2,703	-226	-8.4
	死 者(人)	34	39	-5	-12.8
	負傷者(人)	2,749	3,007	-258	-8.6
	物損事故(件)	26,801	25,818	983	3.8

## (2) 各署別発生状況

区 分	発 生(件)			死 者(人)			負傷者(人)		
	令和7年	令和6年	増減数	令和7年	令和6年	増減数	令和7年	令和6年	増減数
宮崎北	511	672	-161	7	8	-1	555	729	-174
宮崎南	401	449	-48	2	3	-1	431	490	-59
日 南	69	62	7	5	1	4	74	71	3
串 間	16	17	-1				22	18	4
都 城	443	513	-70	5	7	-2	486	584	-98
小 林	131	133	-2	1	4	-3	161	161	
えびの	25	33	-8	3	3		29	33	-4
高 岡	77	97	-20	3	1	2	84	112	-28
西 都	54	55	-1		3	-3	64	55	9
高 鍋	170	142	28	3	2	1	195	155	40
日 向	183	172	11	1	3	-2	192	193	-1
延 岡	330	284	46	3	1	2	364	312	52
高千穂	45	44	1	1	1		63	52	11
高速隊	22	30	-8		2	-2	29	42	-13
合 計	2,477	2,703	-226	34	39	-5	2,749	3,007	-258

## (3) 月別発生状況

区 分	発 生(件)	死 者(人)	負傷者(人)
1 月	157	3	169
2 月	155	2	165
3 月	197	2	222
4 月	189	4	203
5 月	203	2	235
6 月	180	3	210
7 月	220	3	257
8 月	205	6	231
9 月	213	0	224
10 月	223	1	246
11 月	215	1	230
12 月	320	7	357
合 計	2,477	34	2,749

## (4) 曜日別発生状況

区 分	発 生(件)	死 者(人)	負傷者(人)
日 曜	248	6	295
月 曜	382	5	420
火 曜	402	4	443
水 曜	365	5	401
木 曜	371	5	403
金 曜	385	4	431
土 曜	324	5	356
合 計	2,477	34	2,749

## (5) 天候別発生状況

区 分	晴	曇	雨	霧・雪	合 計
発 生(件)	1,762	440	271	4	2,477
死 者(人)	23	6	4	1	34
負傷者(人)	1,961	477	308	3	2,749

## (6) 時間帯別発生状況

区分	発生 (件)	死者 (人)	負傷者 (人)
0時～	9	0	10
1時～	13	1	14
2時～	7	2	5
3時～	6	0	6
4時～	9	0	9
5時～	26	2	24
6時～	68	3	70
7時～	220	4	239
8時～	208	2	229
9時～	165	3	186
10時～	180	3	207
11時～	175	1	192
12時～	142	1	155
13時～	138	1	161
14時～	156	1	173
15時～	146	1	163
16時～	186	0	211
17時～	225	3	245
18時～	169	0	194
19時～	90	0	105
20時～	50	1	57
21時～	39	2	44
22時～	32	1	32
23時～	18	2	18
合計	2,477	34	2,749

## (7) 昼夜別発生状況

区分	発生 (件)	死者 (人)	負傷者 (人)
昼	2,009	22	2,237
前年比	-134	1	-153
構成率	81.1%	64.7%	81.4%
夜	468	12	512
前年比	-92	-6	-105
構成率	18.9%	35.3%	18.6%
合計	2,477	34	2,749
前年比	-226	-5	-258

## (8) 路線別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)	
高速道路・自専道	25	( -2 )	32	
国 道	10 号	344	2 ( -3 )	399
	218 号	41	( )	61
	219 号	28	( )	32
	220 号	64	2 ( 2 )	73
	221 号	61	1 ( 1 )	78
	222 号	17	1 ( )	17
	268 号	35	( -2 )	42
	269 号	78	( -3 )	92
	その他	35	2 ( 1 )	36
		703	8 ( -4 )	830
県 道	526	11 ( 5 )	575	
市 町 村 道	1,030	10 ( -7 )	1,113	
そ の 他	193	5 ( 3 )	199	
合 計	2,477	34 ( -5 )	2,749	

※ ( ) は前年比

## (9) 道路形状別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
交 差 点	899	12	969
交 差 点 付 近	340	1	383
カ ー ブ	69	5	76
直 線	962	11	1,091
橋	11		20
ト ン ネ ル	10	1	17
踏 切	2	2	
一般交通の場所	184	2	193
合 計	2,477	34	2,749

(10) 事故類型別発生状況

区 分	人対車両		車 両 相 互					単独	列車	合計
	横断中	その他	正面衝突	追突	出合頭	右左折時	その他			
発 生 (件)	117	84	85	911	608	227	373	70	2	2,477
死 者 (人)	4	5	4		7	2	2	8	2	34
負 傷 者 (人)	114	82	112	1,070	649	242	414	66		2,749

## (11) 原因別発生状況(件)

車 両 側 の 原 因						人 側 の 原 因	
安全不確認	439	最 高 速 度	4	右 折 違 反	3	飛 出 し	
前方不注意	658	徐 行 場 所 反 違	8	左 折 違 反	3	走 行 車 両 の 直 前 ・ 直 後 横 断	
動静不注視	300	交 差 点 行 安 全 進 行	276	過 労 等	9	駐 停 車 車 両 の 直 前 ・ 直 後 横 断	
一時不停止	148	通 行 区 分	28	ド ア 開 放 不 適	3	横 断 歩 道 外 横 断	1
信号無視	129	予 測 不 適	3	酒 酔 い 運 転	1	酩 酊 ・ 徘 徊	
ハンドル等 操作不適	189	優 先 通 行 等 妨 害	114	追 越 し 違 反	4	信 号 無 視	2
歩行者妨害等	72	横 断 自 転 車 等 妨 害	29	横 断 等 禁 止 違 反	3	幼 児 の ひ と り 歩 き	
車 間 距 離 不 保 持	4	通 行 妨 害	3	そ の 他 の 違 反	19	そ の 他 ・ 調 査 不 能	1
小 計 2,449 件						小 計 4 件	
合 計 2,453 件(不明等の						24 件を除く)	

(12) 第一当事者の年代別発生状況

年 代 別	発生(件)
10 歳 未 満	1
10 歳 代	107
20 歳 代	412
30 歳 代	317
40 歳 代	328
50 歳 代	346
60 歳 代	373
70 歳 代	378
80 歳 代	194
90 歳 以 上	12
不 明	9
合 計	2,477

※ 不明とは、ひき逃げ等のため当事者が判明しなかったもの。

こどもの内訳		
幼 児	0	2
小 学 生	2	
中 学 生	0	
若者の内訳		
高 校 生	16	343
一 般 少 年	90	
20～24歳	237	
高齢者の内訳		
65～69歳	207	791
70～74歳	192	
75～79歳	186	
80～84歳	119	
85～89歳	75	
90歳以上	12	

(13) 市町村別人口1万人当たり第1当事者数

番号	市町村名	当事者数 (人)	人口 (人)	人口 1万人当たり (人)
1	日之影町	11	3,082	35.69
2	延岡市	310	109,045	28.43
3	高鍋町	52	18,758	27.72
4	高原町	21	7,716	27.22
5	川南町	38	13,966	27.21
6	都農町	24	9,270	25.89
7	西都市	68	26,687	25.48
8	日向市	139	55,898	24.87
9	小林市	95	40,073	23.71
10	国富町	41	17,300	23.70
11	椎葉村	5	2,122	23.56
12	宮崎市	886	390,917	22.66
13	西米良村	2	884	22.62
14	木城町	10	4,437	22.54

※ 人口は令和8年1月1日現在の推計人口

番号	市町村名	当事者数 (人)	人口 (人)	人口 1万人当たり (人)
15	都城市	357	159,063	22.44
16	門川町	36	16,327	22.05
17	新富町	31	15,656	19.80
18	高千穂町	20	10,272	19.47
19	三股町	47	24,975	18.82
20	美郷町	7	4,062	17.23
21	五ヶ瀬町	5	2,930	17.06
22	日南市	72	45,849	15.70
23	えびの市	24	15,467	15.52
24	綾町	10	6,465	15.47
25	串間市	17	14,577	11.66
26	諸塚村	1	1,246	8.03
県外等		148		
合計		2,477	1,017,044	

## 4 交通死亡事故の発生状況

### (1) 発生状況

発生 34件 死者 34人 【前年比 発生 -5件 死者 -5人】

### (2) 特徴等

ア 年代別死者数は、高齢者が最も多い。

- ・ 高齢者 19人（全死者数の55.9% 前年比 -5人）
- ・ 50歳代 6人（全死者数の17.6% 前年比 +1人）

イ 状態別死者数は、四輪運転者、歩行者が多い。

- ・ 四輪運転者 12人（全死者数の35.3% 前年比 -3人）
- ・ 歩行者 10人（全死者数の29.4% 前年比 -6人）

ウ 昼間及び夜間の死亡事故は、夜間は減少したが昼間は増加した。

- ・ 昼間 発生22件 死者22人（全死亡事故件数の64.7% 前年比 +1件 +1人）
- ・ 夜間 発生12件 死者12人（全死亡事故件数の35.3% 前年比 -6件 -6人）

エ 道路形状別では、交差点が最も多い。

- ・ 交差点 発生13件 死者13人（全死亡事故件数の38.2% 前年比 ±0人）

オ 原因別では、前方不注意、動静不注視、安全不確認によるものが多い。

- ・ 発生6件 死者6人（全死亡事故件数の17.6% 前年比 -6件 -6人）

## (3) 原因別発生状況

原因別		区分		令和7年		令和6年		増減数	
		発生(件)	死者(人)	発生(件)	死者(人)	発生(件)	死者(人)		
車 両 側 の 違 反	酒 酔 い 運 転	1	1			1	1		
	最 高 速 度	1	1	1	1				
	過 労 ・ 居 眠 り 運 転	1	1			1	1		
	信 号 無 視	2	2			2	2		
	通 行 区 分	3	3	5	5	-2	-2		
	一 時 不 停 止	2	2			2	2		
	横断歩行者妨害等	2	2	4	4	-2	-2		
	交差点安全進行	4	4	1	1	3	3		
	前方不注意・動静不注視	4	4	10	10	-6	-6		
	安 全 不 確 認	2	2	2	2				
	ハンドル等操作不適	2	2	2	2				
	安 全 速 度								
	そ の 他 違 反	2	2	1	1	1	1		
	調 査 不 能	6	6	11	11	-5	-5		
	調 査 中								
小 計	32	32	37	37	-5	-5			
人 側 の 違 反	2	2	2	2					
合 計	34	34	39	39	-5	-5			

(4) 状態別死者数(人)

区 分		令和7年	令和6年	増減数
四 輪	運 転 中	12	15	-3
	同 乗 中	1	2	-1
自動二輪車		3	2	1
原付・特小原		2	1	1
歩 行 者		10	16	-6
自 転 車 等		6	3	3
合 計		34	39	-5

(5) 年代別死者数(人)

区 分		令和7年	令和6年	増減数
幼	児		1	-1
小 学 生				
中 学 生				
若 者	高 校 生			
	一 般 少 年	2		2
	20 ~ 24 歳		3	-3
	小 計	2	3	-1
25 ~ 29 歳		2	1	1
30 歳 代		1	3	-2
40 歳 代		2		2
50 歳 代		6	5	1
60 ~ 64 歳		2	2	
65 歳 以 上		19	24	-5
不 明				
合 計		34	39	-5

※高齢死者の内75歳以上 11人 57.9%

## (6) 路線別発生状況

区 分	令和7年		令和6年		増減数		
	発生(件)	死者(人)	発生(件)	死者(人)	発生(件)	死者(人)	
高速道路・自専道			2	2	-2	-2	
国 道	10号	2	2	5	5	-3	-3
	218号						
	219号						
	220号	2	2			2	2
	221号	1	1			1	1
	222号	1	1	1	1		
	223号						
	268号			2	2	-2	-2
	269号			3	3	-3	-3
	その他	2	2	1	1	1	1
	8	8	12	12	-4	-4	
県道	11	11	6	6	5	5	
市町村道	10	10	17	17	-7	-7	
その他	5	5	2	2	3	3	
合計	34	34	39	39	-5	-5	

## (7) 道路形状別発生状況

区 分	令和7年		令和6年		増減数	
	発生(件)	死者(人)	発生(件)	死者(人)	発生(件)	死者(人)
交 差 点	12	12	6	6	6	6
交差点付近	1	1	7	7	-6	-6
カ ー ブ	5	5	6	6	-1	-1
直 線	11	11	16	16	-5	-5
踏 切	2	2	1	1	1	1
その他	3	3	3	3		
合 計	34	34	39	39	-5	-5

## 5 飲酒(酒酔い・酒気帯び)運転の交通事故

(1) 発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
令和7年	34	2	43
令和6年	36	5	39
増減数	-2	-3	4
増減率(%)	-5.6	-60.0	10.3

(2) 各署別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
宮崎北	6		6
宮崎南	7		8
日 南	2		3
串 間			
都 城	7	2	7
小 林			
えびの			
高 岡	1		1
西 都			
高 鍋			
日 向	4		5
延 岡	5		11
高千穂			
高 速 隊	2		2
合 計	34	2	43

## (3) 時間別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
0時～	1		1
2時～			
4時～	4	1	3
6時～	6		6
8時～	7	1	9
10時～	3		4
12時～			
14時～	1		2
16時～	4		6
18時～	2		5
20時～	3		3
22時～	3		4
合 計	34	2	43

## (4) 車種別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
乗 用 車	30	2	39
貨 物 車	3		3
特 殊 車			
二 輪 車	1		1
軽 車 両			
合 計	34	2	43

## 6 こども(中学生以下)の交通事故

### (1) 発生状況

区 分	幼 児			小 学 生			中 学 生			合 計		
	発生 (件)	死者 (人)	負傷者 (人)	発生 (件)	死者 (人)	負傷者 (人)	発生 (件)	死者 (人)	負傷者 (人)	発生 (件)	死者 (人)	負傷者 (人)
令和7年	4		17	46		63	37		42	87		122
令和6年	7	1	14	37		50	40		44	84	1	108
増減数	-3	-1	3	9		13	-3		-2	3	-1	14

※ 幼児、小学生、中学生の交通事故件数は、幼児、小学生、中学生が第1当事者又は第2当事者となった交通事故件数をいう。

### (2) 状態別死傷者数(人)

区 分	歩 行 中	自転車乗用中	自転車同乗中	車同乗中	そ の 他	合 計
幼 児	5			12		17
小 学 生	31	20		12		63
中 学 生	7	31		4		42
合 計	43	51		28		122

## (3) 時間帯別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
0時～	1		1
2時～			
4時～			
6時～	19		20
8時～	4		12
10時～	4		11
12時～	5		10
14時～	20		24
16時～	25		31
18時～	8		11
20時～	1		2
22時～			
合 計	87		122

## (4) 原因別発生状況

区 分		発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
二・四輪車	一 時 不 停 止			
	ハンドル等操作不適			
	そ の 他 の 違 反			
自 転 車	安 全 不 確 認	9		9
	動 静 不 注 視	3		3
	一 時 不 停 止	8		8
	交 差 点 安 全 進 行	21		21
	前 方 不 注 意			
	徐 行 場 所 違 反			
	通 行 区 分			
	ハンドル等操作不適			
	そ の 他 の 違 反	1		1
	飛 出 し	7		7
歩 行 者	幼児のひとり歩き			
	走行・駐停車車両の 直前・直後横断			
	横 断 不 適	2		2
	信 号 無 視	1		1
	そ の 他 の 違 反	3		3
違 反 な し	32		67	
合 計	87		122	

## 7 若者の交通事故

### (1) 若者運転者の交通事故

#### ア 発生状況

区分	発生 (件)	死者 (人)	負傷者 (人)
令和7年	334	3	378
令和6年	375	9	454
増減数	-41	-6	-76
増減率(%)	-10.9	-66.7	-16.7

※ 若者運転者は、16歳以上25歳未満で、二輪・四輪の運転していた者をいう。

※ 第1当事者が若者運転者の交通事故を集計した。

#### イ 各署別発生状況

区分	発生 (件)	死者 (人)	負傷者 (人)
宮崎北	88		100
宮崎南	58		65
日南	6	1	5
串間	3		3
都城	64	1	71
小林	16		20
えびの			
高岡	11	1	12
西都	4		4
高鍋	24		31
日向	18		18
延岡	36		42
高千穂	3		4
高速隊	3		3
合計	334	3	378

ウ 時間帯別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
0時～	9		10
2時～	2		2
4時～	5		5
6時～	52	1	57
8時～	42	1	53
10時～	28		29
12時～	27		35
14時～	35		39
16時～	50		58
18時～	49		53
20時～	22		24
22時～	13	1	13
合 計	334	3	378

エ 原因(違反)別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
前 方 不 注 意	111	1	132
動 静 不 注 視	41		44
安 全 不 確 認	40		45
ハンドル等操作不適	22		26
一 時 不 停 止	19		20
信 号 無 視	21		22
交 差 点 安 全 進 行	37		42
安 全 速 度	1		1
通 行 区 分	5	1	
歩 行 者 妨 害 等	6		6
優 先 通 行 妨 害 等	13		13
左 折 違 反	1		2
右 折 違 反			
横断自転車妨害等	2		2
過 労 ・ 居 眠 り	7		10
そ の 他 の 違 反	7	1	12
調 査 不 能	1		1
合 計	334	3	378

(2) 若者死者の各署別・状態別発生状況(人)

区 分	四 輪 運 転	四 輪 同 乗	二 輪 運 転	二 輪 同 乗	自 転 車 乗 用	歩 行 中	合 計
宮崎北						(1)	(1)
宮崎南							
日 南							
串 間							
都 城							
小 林							
えびの							
高 岡	1 (1)				1		2 (1)
西 都							
高 鍋							
日 向							
延 岡							
高千穂	(1)						(1)
高速隊							
合 計	1 (2)				1	(1)	2 (3)

※ 若者の死者数である。

※ ( ) は前年の死者数

## 8 高齢者(65歳以上)の交通事故

### (1) 過去5年間の交通事故等の推移

区 分		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
高齢者人口(人)		351,486	351,843	351,082	350,757	349,414
高齢免許保有者数(人)		227,190	230,259	234,700	237,426	239,688
高齢者の事故	発生(件)	2,171	1,871	1,757	1,390	1,227
	死者(人)	18	18	18	24	19
	負傷者(人)	1,041	873	780	608	517
高齢運転者の事故	発生(件)	1,316	1,124	1,089	875	789
	死者(人)	7	11	14	12	12
	負傷者(人)	1,493	1,245	1,207	966	877

※ 高齢者の事故の集計方法

発生(件)：高齢者(65歳以上)による第1当事故及び第2当事故の合計件数

死者・負傷者(人)：高齢者(65歳以上)の死者数及び負傷者数

※ 高齢運転者の事故の集計方法

発生(件)：高齢運転者(65歳以上、二輪・四輪)による第1当事故

死者・負傷者(人)：高齢運転者(65歳以上、二輪・四輪)による第1当事故の死者数及び負傷者数

※ 高齢者人口は、各年10月1日現在の県統計

(2) 高齢者の交通事故

ア 署別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
宮 崎 北	205	4	71
宮 崎 南	168	2	66
日 南	47	3	17
串 間	11		7
都 城	210	4	81
小 林	74		31
え び の	16	2	8
高 岡	51		25
西 都	36		21
高 鍋	89	1	44
日 向	98		42
延 岡	193	2	87
高 千 穂	24	1	14
高 速 隊	5		3
合 計	1,227	19	517

イ 時間帯別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
0時～	8	1	4
2時～	7		2
4時～	12		7
6時～	88	5	32
8時～	190	4	83
10時～	252	4	112
12時～	182	1	68
14時～	186	2	85
16時～	191	1	70
18時～	76		30
20時～	22		19
22時～	13	1	5
合 計	1,227	19	517

ウ 死傷者の状態別発生状況(人)

区 分	四輪運転	二輪運転・同乗	自転車運転・同乗	四輪同乗	歩行中	その他	合 計
死 者(人)	8	2	4	1	4		19
負傷者(人)	320	34	40	48	75		517

エ 自宅から事故現場までの距離(歩行者・自転車利用者)

区 分	50m以下	100m以下	500m以下	1km以下	2km以下	2km超	不 明	合 計
死 者(人)		1	3			3	1	8
負傷者(人)	10	4	16	26	24	34	1	115

オ 安全教育受講状況

区 分	受講後1年以内	受講後1年以上	受講なし(不明)	合 計
死 者(人)			5	5
負傷者(人)			71	71

※ 運転免許を保有していない歩行者・自転車利用者について集計

カ 75歳以上の高齢者事故発生状況

区 分	75歳以上の高齢者の事故			75歳以上の高齢運転者の事故			75歳以上の歩行者の事故		
	発生(件)	死者(人)	負傷者(人)	発生(件)	死者(人)	負傷者(人)	発生(件)	死者(人)	負傷者(人)
令和7年	575	11	226	390	4	441	48	1	49
令和6年	675	14	272	449	6	500	65	8	57
増 減 数	-100	-3	-46	-59	-2	-59	-17	-7	-8

※ 75歳以上の高齢者の事故の集計方法

発生(件)：高齢者(75歳以上)による第1当事故及び第2当事故の合計件数

死者・負傷者(人)：高齢者(75歳以上)の死者数及び負傷者数

※ 75歳以上の高齢運転者の事故の集計方法

発生(件)：高齢運転者(75歳以上、二輪・四輪)による第1当事故

死者・負傷者(人)：高齢運転者(75歳以上、二輪・四輪)による第1当事故の死者数及び負傷者数

※ 75歳以上の歩行者の事故の発生件数 75歳以上の歩行者による第1当事故及び第2当事故の合計件数

(3) 高齢運転者の交通事故

ア 署別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
宮 崎 北	137	3	150
宮 崎 南	110	1	117
日 南	33	2	35
串 間	6		11
都 城	137	2	150
小 林	53		63
え び の	9	1	11
高 岡	29		34
西 都	20		26
高 鍋	56	1	66
日 向	56		58
延 岡	123	1	129
高 千 穂	17	1	22
高 速 隊	3		5
合 計	789	12	877

イ 時間帯別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
0時～	2		3
2時～	5		5
4時～	5		5
6時～	59	3	61
8時～	112	3	120
10時～	166	2	189
12時～	127	1	140
14時～	116	2	128
16時～	130		151
18時～	50		57
20時～	8		10
22時～	9	1	8
合 計	789	12	877

ウ 道路形状別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
交 差 点	322	2	355
交差点付近	105		120
トンネル	5		10
橋	2		2
カーブ	20	2	22
直 線	269	6	299
踏 切	1	1	
一般交通の場所	65	1	69
合 計	789	12	877

※交差点及び交差点付近での発生 54.1%

エ 原因別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
安 全 不 確 認	153	1	163
前 方 不 注 意	161		190
動 静 不 注 視	76		93
ハンドル等操作不適	80	1	90
交差点安全進行	107	1	113
一 時 不 停 止	47		50
信 号 無 視	47	1	54
歩行者妨害等	25		26
優先通行妨害等	44		49
横断自転車妨害等	15		15
その他の違反	25	3	28
調 査 不 能	9	5	6
合 計	789	12	877

※脇見等（前方不注意、動静不注視、安全不確認）による事故 49.4%

## 9 歩行者の交通事故

### (1) 発生状況

区 分	令和7年	令和6年	増減数
発 生 ( 件 )	202	251	-49
死 者 ( 人 )	10	16	-6
負 傷 者 ( 人 )	202	241	-39

※ 歩行者の交通事故件数は、歩行者が第1当事者  
又は第2当事者となった交通事故件数をいう。

### (2) 原因別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
信 号 無 視	5	1	4
左 側 通 行			
車 道 通 行	1		1
横 断 歩 道 外 横 断	10		10
斜 め 横 断	1		1
駐 停 車 車 両 の 直 前 ・ 直 後 横 断			
走 行 車 両 の 直 前 ・ 直 後 横 断			
横 断 禁 止 場 所 横 断			
幼 児 の ひ と り 歩 き			
酩 酊 ・ 徘 徊	4	1	3
路 上 遊 戯			
路 上 作 業			
飛 出 し	11		11
そ の 他 の 違 反	7		7
調 査 不 能	7	4	3
違 反 な し	156	4	162
合 計	202	10	202

(3) 横断開始場所の状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
路 地 から	9	1	8
車 の 陰 から	5	1	4
建 物 から	2		2
物 陰 から	1		1
その他路側か ら・該当なし	185	8	187
合 計	202	10	202

(4) 年代別発生状況

区 分	発 生 (件)	死 者 (人)	負傷者 (人)
幼 児	4		5
小 学 生	27		29
中 学 生	6		6
高 校 生	2		3
高 齢 者	75	4	75
そ の 他	88	6	84
合 計	202	10	202

《その他の死者》  
 20歳未満 0人  
 20歳代 0人  
 30歳代 1人  
 40歳代 1人  
 50歳代 3人  
 60-64歳 1人

## 10 自転車の交通事故

### (1) 発生状況

区 分	令和7年	令和6年	増減数
発 生 ( 件 )	261	276	-15
死 者 ( 人 )	6	3	3
負 傷 者 ( 人 )	252	265	-13

※ 自転車の交通事故件数は、自転車が第1当事者及び第2当事者となった交通事故件数をいう。

### (2) 年代別発生状況

区 分	発 生 ( 件 )	死 者 ( 人 )	負 傷 者 ( 人 )
幼 児			
小 学 生	19		20
中 学 生	31		31
高 校 生	83		81
高 齢 者	45	4	40
そ の 他	83	2	80
合 計	261	6	252

### (3) 原因別発生状況

区 分	発 生 ( 件 )	死 者 ( 人 )	負 傷 者 ( 人 )
動 静 不 注 視	25		25
安 全 不 確 認	40		39
交 差 点 安 全 進 行	97	1	95
一 時 不 停 止	24		24
前 方 不 注 意	9		8
通 行 区 分	4		3
ハ ン ド ル 等 操 作 不 適	2	1	1
信 号 無 視	3		3
徐 行 場 所 違 反	1		1
予 測 不 適			
優 先 通 行 妨 害 等	1	1	
そ の 他 の 違 反	3	1	1
調 査 不 能	3	2	1
違 反 な し	49		51
合 計	261	6	252

## 11 二輪車の交通事故

### (1) 発生状況

区分	令和7年	令和6年	増減数
発生(件)	190	196	-6
死者(人)	5	3	2
負傷者(人)	169	176	-7

※ 二輪車の交通事故件数は、二輪車が第1当事者及び第2当事者となった交通事故件数をいう。

### (2) 年代別発生状況

区分	発生(件)	死者(人)	負傷者(人)
若者	中学生		
	高校生	8	6
	一般少年	10	9
20~24歳	22		21
高齢者	37	2	34
その他	113	3	99
合計	190	5	169

### (3) 道路形状別発生状況

区分	発生(件)	死者(人)	負傷者(人)
交差点	84	4	78
交差点付近	15		13
直線	77		65
カーブ	9	1	8
一般交通の場所	4		4
その他	1		1
合計	190	5	169

### (4) 原因別発生状況

区分	発生(件)	死者(人)	負傷者(人)
動静不注視	32		26
安全不確認	14		14
交差点安全進行	56	3	53
前方不注意	15		8
ハンドル等操作不適	16		15
一時不停止	5	1	4
通行区分	1		1
右折違反			
安全速度			
信号無視	2		1
優先通行妨害	2		2
徐行場所違反	1		1
予測不適	3		3
最高速度	4	1	3
追越し違反			
その他の違反	2		
調査不能	3		3
違反なし	34		35
対象外当事者			
合計	190	5	169

## 12 安全運転管理者事業所の交通事故(業務中及び出・退社中の第1当事者)

### (1) 発生状況

区分	令和7年	令和6年	増減数
発生(件)	207	232	-25
死者(人)	4	3	1
負傷者(人)	229	252	-23

### (2) 運転経過年数別発生状況

区分	発生(件)	死者(人)	負傷者(人)
1年未満	6		6
3年未満	12		12
5年未満	15		15
10年未満	25		26
10年以上	149	4	170
無免許			
合計	207	4	229

### (3) 通行目的別発生状況

区分	業務中	出勤中	退社中	合計
発生(件)	107	57	43	207
死者(人)	2	1	1	4
負傷者(人)	119	64	46	229

### (4) 原因別発生状況

区分	発生(件)	死者(人)	負傷者(人)
前方不注意	49		62
動静不注意	34		37
安全不確認	30	1	30
ハンドル等操作不適	15		18
交差点安全進行	23		26
一時不停止	8		8
信号無視	11		11
歩行者妨害等	7	1	6
安全速度	4		4
徐行場所違反			
通行区分	3		4
右折違反			
左折違反			
優先通行妨害等	16	1	17
横断自転車妨害等	2		2
その他の違反	4		4
調査不能	1	1	
合計	207	4	229

### 13 運転免許保有者数・免許証自主返納者数の推移

#### (1) 運転免許保有者数の推移(人)

区 分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	前年比
全保有者数	741,485	738,104	735,423	731,437	725,736	-5,701
若者保有者数	46,179	45,755	45,116	44,316	43,297	-1,019
高齢保有者数	227,190	230,259	234,700	237,426	239,688	2,262

※ 令和3年からの増減率

- ・ 全保有者数                    - 2.1 %
- ・ 若者保有者数                - 6.2 %
- ・ 高齢保有者数                + 5.5 %

#### (2) 免許証自主返納者数(申請による取消し)の推移(人)

区 分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	前年比
全年齢返納者数	4,366	4,080	3,881	4,261	3,968	-293
高齢者返納者数	4,287	4,002	3,812	4,167	3,881	-286

※ 令和3年からの増減率

- ・ 全年齢返納者数                - 9.1 %
- ・ 高齢者返納者数                - 9.5 %

## 14 令和8年度の主な交通安全活動計画

月別	行 事 名
4月	・ 春の全国交通安全運動（6～15日）
5月	・ 自転車マナーアップ強化月間
6月	
7月	・ 飲酒運転根絶強化月間
8月	
9月	・ 秋の全国交通安全運動（21～30日）
10月	
11月	・ 夕暮れ時の早めの点灯・ピカピカ運動（11/1～1/31）
12月	・ 冬の交通安全県民総ぐるみ運動（1～10日）
1月	
2月	
3月	
<p>※ 日を定めて行う運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月10日 県民交通安全の日</li> <li>・ 4月10日及び国指定日 交通事故死ゼロを目指す日</li> </ul>	

## 15 宮崎県交通事故相談所の業務案内

### 1 宮崎県交通事故相談所

(1) 場 所

宮崎市橘通東二丁目10番1号  
県庁1号館 4階

(2) 相談日時

月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）  
09:00～12:00  
13:00～15:30  
（受付は15:00まで）

※ 面談による相談を希望される方は、事前に電話でお申し込みください。

(3) 電話相談

相談員による電話相談を受け付けています。  
宮崎県交通事故相談所

電話 0985-26-7039  
（受付時間は、上記相談日時に同じです。）

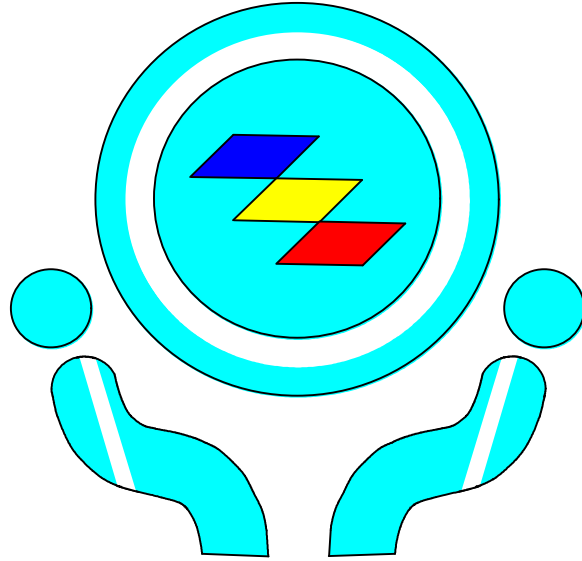
### 2 市町村等が設置している交通事故相談

※ 令和8年2月現在

- 宮崎市交通事故相談  
宮崎市役所本庁舎4階 地域安全課  
月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）  
09:15～12:00  
13:00～16:00  
（受付は15:00まで・要予約）  
電話 0985-44-2802
- 都城市交通事故相談  
都城市役所本庁舎2階  
月・火・木・金曜日（祝日、年末年始を除く）  
09:00～16:00  
電話 0986-23-0944
- 西都市交通事故相談  
西都地区交通安全協会  
月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）  
09:00～16:00  
電話 0983-43-0294

## 令和8年度宮崎県交通安全スローガン

- ◆高齢者交通事故防止を呼びかけるもの  
「年の功 経験活かし 事故防止」
- ◆脇見・ぼんやり運転等追放を呼びかけるもの  
「一瞬の わき見ぼんやり 事故一生」
- ◆飲酒運転根絶を呼びかけるもの  
「飲酒運転 するもさせるも 皆同罪」
- ◆自転車の安全利用を呼びかけるもの  
「自転車も 歩行者守って やさしい運転」
- ◆横断歩道における歩行者優先を呼びかけるもの  
「横断歩道 歩行者いたら 赤信号」
- ◆夕暮れ時や夜間における反射材の着用を呼びかけるもの  
「反射材 あなたの命を 守る盾」



宮 崎 県 交 通 安 全  
シ ン ボ ル マ ー ク